

3 特別会計

特別会計は、財政調整基金ほか17会計である。

特別会計の歳入歳出決算合計額は、前年度に比べ収入済額において44,943,941,511円、支出済額において44,432,228,323円それぞれ増加し、歳入歳出差引額において511,713,188円増加している。

	予算現額	収入済額	支出済額	翌年度繰越額	歳入歳出差引額
令和5年度	円 2,012,453,349,821	円 2,004,151,041,138	円 1,973,766,205,844	円 4,563,898,648	円 30,384,835,294
令和4年度	1,969,433,171,080	1,959,207,099,627	1,929,333,977,521	5,420,988,821	29,873,122,106
増減額	43,020,178,741	44,943,941,511	44,432,228,323	△ 857,090,173	511,713,188

(1) 財政調整基金

予算現額20,202,200,000円に対し、収入済額、支出済額とも3,202,164,387円であり、前年度に比べ収入済額、支出済額とも999,778,408円減少している。

収入済額の内訳は、利子及び配当金2,164,387円、一般会計繰入金3,200,000,000円で、支出済額の内訳は、財政調整基金積立金3,202,164,387円で、不用額の内訳は、財政調整基金積立金35,613円、一般会計繰出金17,000,000,000円である。

区分	予算現額	歳入					歳出			歳入歳出差引額
		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
令和5年度	円 20,202,200,000	円 3,202,164,387	円 3,202,164,387	円 0	円 0	円 △ 17,000,035,613	円 3,202,164,387	円 0	円 17,000,035,613	円 0
令和4年度	4,202,000,000	4,201,942,795	4,201,942,795	0	0	△ 57,205	4,201,942,795	0	57,205	0
増減額	16,000,200,000	△ 999,778,408	△ 999,778,408	0	0	-	△ 999,778,408	0	16,999,978,408	0

(2) 県債管理事業

予算現額512,564,849,000円に対し、収入済額、支出済額とも512,509,596,772円であり、前年度に比べ収入済額、支出済額とも95,909,579,851円増加している。

収入済額の主なものは、特別勘定収入の一般会計借換債188,860,000,000円、一般会計繰入金155,603,802,606円で、支出済額の主なものは、特別勘定の元金485,504,652,547円で、不用額の主なものは、特別勘定の公債諸費32,996,301円である。

区分	予算現額	歳入					歳出			歳入歳出差引額
		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
令和5年度	円 512,564,849,000	円 512,509,596,772	円 512,509,596,772	円 0	円 0	円 △ 55,252,228	円 512,509,596,772	円 0	円 55,252,228	円 0
令和4年度	416,612,250,000	416,600,016,921	416,600,016,921	0	0	△ 12,233,079	416,600,016,921	0	12,233,079	0
増減額	95,952,599,000	95,909,579,851	95,909,579,851	0	0	-	95,909,579,851	0	43,019,149	0

(3) 地方消費税清算

予算現額912,704,000,000円に対し、収入済額は913,756,836,901円、支出済額は912,691,783,070円であり、前年度に比べ収入済額において48,985,494,594円、支出済額において50,050,548,425円それぞれ減少している。

収入済額の主なものは、貨物割519,963,034,776円、地方消費税清算金270,230,924,178円で、支出済額の主なものは、地方消費税清算金617,172,523,178円、一般会計繰出金293,652,000,000円で、不用額の主なものは、地方消費税清算金10,476,822円であり、歳入歳出差引額は1,065,053,831円である。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	912,704,000,000	913,756,836,901	913,756,836,901	0	0	1,052,836,901	912,691,783,070	0	12,216,930	1,065,053,831
令和4年度	982,923,000,000	962,742,331,495	962,742,331,495	0	0	△ 20,180,668,505	962,742,331,495	0	20,180,668,505	0
増 減 額	△ 70,219,000,000	△ 48,985,494,594	△ 48,985,494,594	0	0	-	△ 50,050,548,425	0	△ 20,168,451,575	1,065,053,831

(4) 自動車税証紙

予算現額5,057,000,000円に対し、収入済額は5,468,842,590円、支出済額は5,056,906,600円であり、前年度に比べ収入済額において396,294,400円、支出済額において257,345,300円それぞれ増加している。

収入済額の主なものは、県税5,195,855,700円で、支出済額は、一般会計繰出金5,056,906,600円で、不用額は、一般会計繰出金93,400円であり、歳入歳出差引額は411,935,990円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	5,057,000,000	5,468,842,590	5,468,842,590	0	0	411,842,590	5,056,906,600	0	93,400	411,935,990
令和4年度	4,861,000,000	5,072,548,190	5,072,548,190	0	0	211,548,190	4,799,561,300	0	61,438,700	272,986,890
増 減 額	196,000,000	396,294,400	396,294,400	0	0	-	257,345,300	0	△ 61,345,300	138,949,100

(5) 市町村振興資金

予算現額3,753,794,905円に対し、収入済額は3,753,794,905円、支出済額は1,072,100,000円であり、前年度に比べ収入済額において522,993,552円、支出済額において649,300,000円それぞれ減少している。

収入済額の内訳は、雑入1,198,406,448円、繰越金2,555,388,457円で、支出済額の内訳は、一般事業貸付費547,100,000円、特別事業貸付費525,000,000円で、不用額の内訳は、一般事業貸付費1,293,277,000円、特別事業貸付費1,388,417,000円であり、歳入歳出差引額は2,681,694,905円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	3,753,794,000	3,753,794,905	3,753,794,905	0	0	905	1,072,100,000	0	2,681,694,000	2,681,694,905
令和4年度	4,276,789,000	4,276,788,457	4,276,788,457	0	0	△ 543	1,721,400,000	0	2,555,389,000	2,555,388,457
増 減 額	△ 522,995,000	△ 522,993,552	△ 522,993,552	0	0	-	△ 649,300,000	0	126,305,000	126,306,448

(6) 母子父子寡婦福祉資金

予算現額654,055,000円に対し、収入済額は675,573,276円、支出済額は208,962,505円であり、前年度に比べ収入済額において141,561,271円、支出済額において155,895,731円それぞれ増加している。

収入済額の主なものは、繰越金480,945,231円、母子福祉資金元利収入166,198,491円で、支出済額の主なものは、母子福祉資金貸付費207,034,505円で、不用額の主なものは、母子福祉資金貸付費416,280,495円であり、歳入歳出差引額は466,610,771円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	654,055,000	952,747,604	675,573,276	0	277,174,328	21,518,276	208,962,505	0	445,092,495	466,610,771
令和4年度	516,687,000	818,708,455	534,012,005	0	284,696,450	17,325,005	53,066,774	0	463,620,226	480,945,231
増 減 額	137,368,000	134,039,149	141,561,271	0	△ 7,522,122	-	155,895,731	0	△ 18,527,731	△ 14,334,460

(7) 心身障害者扶養年金事業

予算現額784,159,000円に対し、収入済額は768,941,336円、支出済額は768,883,336円であり、前年度に比べ収入済額において5,219,800円、支出済額において5,261,800円それぞれ増加している。

収入済額の主なものは、年金収入427,520,000円、一般会計繰入金137,134,713円で、支出済額は、心身障害者扶養年金事業費768,883,336円で、不用額は、心身障害者扶養年金事業費15,275,664円であり、歳入歳出差引額は58,000円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	784,159,000	768,941,336	768,941,336	0	0	△ 15,217,664	768,883,336	0	15,275,664	58,000
令和4年度	782,040,000	763,721,536	763,721,536	0	0	△ 18,318,464	763,621,536	0	18,418,464	100,000
増 減 額	2,119,000	5,219,800	5,219,800	0	0	-	5,261,800	0	△ 3,142,800	△ 42,000

(8) 国民健康保険事業

予算現額525,395,343,000円に対し、収入済額は523,897,244,226円、支出済額は514,754,824,761円であり、前年度に比べ収入済額において2,519,695,440円、支出済額において2,249,332,897円それぞれ減少している。

収入済額の主なものは、国民健康保険事業費納付金169,574,710,971円、前期高齢者交付金169,237,640,873円で、支出済額の主なものは、国民健康保険事業費399,836,607,922円、法定納付金等111,903,414,838円で、不用額の主なものは、国民健康保険事業費10,254,872,078円であり、歳入歳出差引額は9,142,419,465円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比	支出済額	翌年度 繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	525,395,343,000	523,897,244,226	523,897,244,226	0	0	△ 1,498,098,774	514,754,824,761	0	10,640,518,239	9,142,419,465
令和4年度	526,016,518,000	526,416,939,666	526,416,939,666	0	0	400,421,666	517,004,157,658	0	9,012,360,342	9,412,782,008
増 減 額	△ 621,175,000	△ 2,519,695,440	△ 2,519,695,440	0	0	-	△ 2,249,332,897	0	1,628,157,897	△ 270,362,543

(9) 日本コンベンションセンター国際展示場事業

予算現額3,725,352,000円に対し、収入済額は7,162,778,011円、支出済額は3,572,114,786円であり、前年度に比べ収入済額において1,288,397,659円増加し、支出済額において92,652,696円減少している。

収入済額の主なものは、日本コンベンションセンター国際展示場使用料4,708,369,888円、繰越金2,209,612,870円で、支出済額の内訳は、日本コンベンションセンター国際展示場事業費3,572,042,516円、公債諸費72,270円で、不用額の主なものは、日本コンベンションセンター国際展示場事業費153,236,484円であり、歳入歳出差引額は3,590,663,225円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収入未済額	予 算 現 額 と 収入済額との 比	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	3,725,352,000	7,164,550,105	7,162,778,011	1,772,094	0	3,437,426,011	3,572,114,786	0	153,237,214	3,590,663,225
令和4年度	3,866,745,000	5,876,152,446	5,874,380,352	0	1,772,094	2,007,635,352	3,664,767,482	129,317,000	72,660,518	2,209,612,870
増 減 額	△ 141,393,000	1,288,397,659	1,288,397,659	1,772,094	△ 1,772,094	-	△ 92,652,696	△ 129,317,000	80,576,696	1,381,050,355

(10) 小規模企業者等設備導入資金

予算現額91,881,000円に対し、収入済額は173,351,612円、支出済額は89,872,994円であり、前年度に比べ収入済額において46,978,839円、支出済額において13,212,608円それぞれ減少している。

収入済額の主なものは、繰越金117,244,849円、雑入48,206,755円で、支出済額の主なものは、公債費の元金37,596,400円、小規模企業者等設備導入資金貸付費25,809,409円で、不用額の主なものは、小規模企業者等設備導入資金貸付費2,000,591円であり、歳入歳出差引額は83,478,618円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収入未済額	予 算 現 額 と 収入済額との 比	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	91,881,000	186,766,472	173,351,612	0	13,414,860	81,470,612	89,872,994	0	2,008,006	83,478,618
令和4年度	104,135,000	236,125,311	220,330,451	0	15,794,860	116,195,451	103,085,602	0	1,049,398	117,244,849
増 減 額	△ 12,254,000	△ 49,358,839	△ 46,978,839	0	△ 2,380,000	-	△ 13,212,608	0	958,608	△ 33,766,231

(11) 工業団地整備事業

予算現額532,171,000円に対し、収入済額は5,700,132,508円、支出済額は531,174,688円であり、前年度に比べ収入済額において91,469,991円、支出済額において521,843,854円それぞれ増加している。

収入済額の主なものは、繰越金5,599,331,683円で、支出済額の主なものは、袖ヶ浦椎の森工業団地整備事業費の工業団地整備事業費521,403,528円で、不用額の主なものは、袖ヶ浦椎の森工業団地整備事業費の工業団地整備事業費994,472円であり、歳入歳出差引額は5,168,957,820円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	532,171,000	5,700,132,508	5,700,132,508	0	0	5,167,961,508	531,174,688	0	996,312	5,168,957,820
令和4年度	9,415,000	5,608,662,517	5,608,662,517	0	0	5,599,247,517	9,330,834	0	84,166	5,599,331,683
増 減 額	522,756,000	91,469,991	91,469,991	0	0	-	521,843,854	0	912,146	△ 430,373,863

(12) 就農支援資金

予算現額21,577,000円に対し、収入済額は21,542,357円、支出済額は20,722,748円であり、前年度に比べ収入済額において7,546,392円、支出済額において4,072,151円それぞれ減少している。

収入済額の主なものは、貸付金元利収入16,560,400円、繰越金4,293,850円で、支出済額の主なものは、就農支援貸付金の公債費10,780,000円、就農支援資金貸付金5,390,000円で、不用額の主なものは、取扱事務費488,255円であり、歳入歳出差引額は819,609円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	21,577,000	102,278,159	21,542,357	0	80,735,802	△ 34,643	20,722,748	0	854,252	819,609
令和4年度	26,451,000	110,902,551	29,088,749	0	81,813,802	2,637,749	24,794,899	0	1,656,101	4,293,850
増 減 額	△ 4,874,000	△ 8,624,392	△ 7,546,392	0	△ 1,078,000	-	△ 4,072,151	0	△ 801,849	△ 3,474,241

(13) 営林事業

予算現額348,253,800円に対し、収入済額は333,360,326円、支出済額は273,523,940円であり、前年度に比べ収入済額において24,421,594円、支出済額において14,258,987円それぞれ増加している。

収入済額の主なものは、一般会計繰入金244,586,000円、繰越金49,673,779円で、支出済額の内訳は、県有林事業費223,600,011円、県行造林費49,923,929円で、不用額の主なものは、県有林事業費33,172,689円であり、歳入歳出差引額は59,836,386円となっている。

翌年度繰越額は繰越明許費でその内訳は、県有林事業費7,803,000円、県行造林費14,765,000円、であり、その理由は、地元調整に不測の日数を要した等によるためである。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	348,253,800	333,360,326	333,360,326	0	0	△ 14,893,474	273,523,940	22,568,000	52,161,860	59,836,386
令和4年度	323,311,900	308,938,732	308,938,732	0	0	△ 14,373,168	259,264,953	49,636,800	14,410,147	49,673,779
増 減 額	24,941,900	24,421,594	24,421,594	0	0	-	14,258,987	△ 27,068,800	37,751,713	10,162,607

(14) 林業・木材産業改善資金

予算現額99,540,000円に対し、収入済額は98,805,030円、支出済額は19,800円であり、前年度に比べ収入済額において62,477円増加し、支出済額において増減はなかった。

収入済額の主なものは、貸付金勘定収入の繰越金98,718,713円で、支出済額は、業務勘定の取扱事務費19,800円で、不用額の主なものは、林業・木材産業改善資金貸付金98,749,000円であり、歳入歳出差引額は98,785,230円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	99,540,000	141,570,281	98,805,030	0	42,765,251	△ 734,970	19,800	0	99,520,200	98,785,230
令和4年度	99,478,000	141,567,804	98,742,553	0	42,825,251	△ 735,447	19,800	0	99,458,200	98,722,753
増 減 額	62,000	2,477	62,477	0	△ 60,000	-	0	0	62,000	62,477

(15) 沿岸漁業改善資金

予算現額392,454,000円に対し、収入済額は392,315,243円、支出済額は89,494,647円であり、前年度に比べ収入済額において9,645,204円、支出済額において89,366,957円それぞれ増加している。

収入済額の主なものは、貸付金勘定収入の繰越金381,951,000円で、支出済額の主なものは、貸付金勘定の公債費59,624,000円、沿岸漁業改善資金貸付金29,812,000円で、不用額の主なものは、沿岸漁業改善資金貸付金302,285,000円であり、歳入歳出差引額は302,820,596円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	392,454,000	392,315,243	392,315,243	0	0	△ 138,757	89,494,647	0	302,959,353	302,820,596
令和4年度	382,625,000	382,670,039	382,670,039	0	0	45,039	127,690	0	382,497,310	382,542,349
増 減 額	9,829,000	9,645,204	9,645,204	0	0	-	89,366,957	0	△ 79,537,957	△ 79,721,753

(16) 港湾整備事業

予算現額4,211,426,000円に対し、収入済額は6,171,864,260円、支出済額は3,628,060,357円であり、前年度に比べ収入済額において1,620,875,621円、支出済額において1,736,006,946円それぞれ増加している。

収入済額の主なものは、繰越金2,658,935,228円、土木債2,171,700,000円で、支出済額の主なものは、港湾施設整備費2,123,422,210円、港湾施設運営費961,693,005円で、不用額の主なものは、港湾施設運営費75,173,095円、港湾施設整備費64,084,790円であり、歳入歳出差引額は2,543,803,903円となっている。

翌年度繰越額は繰越明許費で、その主なものは、港湾整備事業253,449,000円であり、その理由は、地元関係機関との調整に時間を要した等によるためである。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	4,211,426,000	6,171,864,260	6,171,864,260	0	0	1,960,438,260	3,628,060,357	437,380,300	145,985,343	2,543,803,903
令和4年度	2,437,062,000	4,550,988,639	4,550,988,639	0	0	2,113,926,639	1,892,053,411	426,460,000	118,548,589	2,658,935,228
増 減 額	1,774,364,000	1,620,875,621	1,620,875,621	0	0	-	1,736,006,946	10,920,300	27,436,754	△ 115,131,325

(17) 土地区画整理事業

予算現額19,984,631,021円に対し、収入済額は18,119,671,325円、支出済額は15,051,775,453円であり、前年度に比べ収入済額において1,775,663,906円、支出済額において196,926,418円それぞれ減少している。

収入済額の主なものは、雑入5,772,249,418円、繰越金4,646,633,360円、一般会計繰入金2,279,156,168円で、支出済額の主なものは、運動公園周辺地区土地区画整理事業費の土地区画整理事業費4,242,342,961円、柏北部中央地区土地区画整理事業費の土地区画整理事業費3,723,027,404円、不用額の主なものは、運動公園周辺地区土地区画整理事業費の土地区画整理関連事業費294,142,400円、運動公園周辺地区土地区画整理事業費の土地区画整理事業費207,328,164円、金田西地区土地区画整理事業費の土地区画整理事業費138,394,881円であり、歳入歳出差引額は3,067,895,872円である。

翌年度繰越額のうち、繰越明許費は4,079,740,348円で、その主なものは、運動公園周辺地区土地区画整理事業費の土地区画整理事業費1,894,601,480円、柏北部中央地区土地区画整理事業費の土地区画整理事業費1,401,974,198円であり、その理由は、地元や関係機関との調整の遅延等によるためである。

事故繰越しは24,210,000円で、その主なものは、運動公園周辺地区土地区画整理事業費の土地区画整理事業費23,490,000円であり、その理由は、補償交渉の遅延等によるためである。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 較 比	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	19,984,631,021	18,119,676,325	18,119,671,325	0	5,000	△ 1,864,959,696	15,051,775,453	4,103,950,348	828,905,220	3,067,895,872
令和4年度	20,373,948,180	19,895,335,231	19,895,335,231	0	0	△ 478,612,949	15,248,701,871	4,815,575,021	309,671,288	4,646,633,360
増 減 額	△ 389,317,159	△ 1,775,658,906	△ 1,775,663,906	0	5,000	-	△ 196,926,418	△ 711,624,673	519,233,932	△ 1,578,737,488

(18) 奨学資金

予算現額1,930,664,000円に対し、収入済額は1,944,226,073円、支出済額は244,225,000円であり、前年度に比べ収入済額において314,564,774円増加し、支出済額において1,507,500円減少している。

収入済額の主なものは、繰越金1,383,928,799円で、支出済額は、奨学資金貸付事業費244,225,000円で、不用額は、奨学資金貸付事業費1,686,439,000円であり、歳入歳出差引額は1,700,001,073円となっている。

区 分	予 算 現 額	歳 入					歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 較 比	支出済額	翌年度繰越額	不用額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
令和5年度	1,930,664,000	2,195,291,840	1,944,226,073	429,000	250,636,767	13,562,073	244,225,000	0	1,686,439,000	1,700,001,073
令和4年度	1,619,716,000	1,854,345,284	1,629,661,299	0	224,683,985	9,945,299	245,732,500	0	1,373,983,500	1,383,928,799
増 減 額	310,948,000	340,946,556	314,564,774	429,000	25,952,782	-	△ 1,507,500	0	312,455,500	316,072,274

4 実質収支

令和5年度一般会計及び特別会計の実質収支は次表のとおりである。

区 分		一 般 会 計	特 別 会 計
1	歳 入 総 額	円 2,021,256,824,486	円 2,004,151,041,138
2	歳 出 総 額	1,997,625,918,839	1,973,766,205,844
3	歳 入 歳 出 差 引 額 (A)	23,630,905,647	30,384,835,294
4 翌年度へ繰り越すべき財源 (B)	(1) 継続費通次繰越額	47,868,000	0
	(2) 繰越明許費繰越額	13,436,057,139	1,208,894,189
	(3) 事故繰越し繰越額	500,079,848	24,210,000
5	実 質 収 支 額 (A－B)	9,646,900,660	29,151,731,105